

## 病院統合に伴う総合病院の機能別病床数の推移（予定）

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	合計
現状	総合	78	365	92	0	0	535
	小児	0	100	0	0	0	100
	合計	78	465	92	0	0	635
R7.1～ [病院統合]		78	465	92	0	0	635
R8.1～ [病棟移転]		66	405	38	0	51	560
R11.1～(予定) [新棟整備]		66	405	89	0	0	560

## (摘要)

- ・ R7.1月の病院統合時点では、現県立総合病院と現小児保健医療センターを合わせた病床数とする。  
(組織統合により、小児保健医療センターは廃止し、県立総合病院は100床の増床)
- ・ R8.1月に小児病棟を現総合病院の建物に移転すると同時に病床数を75床削減し、560床とする。  
(高度急性期 ▲12床、急性期 ▲60床、回復期 ▲54床、休棟 51床)
- ・ R11.1月には小児新棟を整備して回復期38床を移転し、空いた病棟に休棟の51床を回復期として設置

※ 精神医療センターは、精神病床 123床を維持。